

日韓火災学会共同特別セッションのお知らせ

社団法人 日本火災学会

日本火災学会と韓国火災消防学会が共同して実施している恒例の日韓火災学会共同特別セッションの日程と主題が決まりましたのでご案内いたします。この共同セッションは、日韓両火災学会の協定に基づき 2005 年以来 1 年おきに交互に会場を日本、韓国と変えて毎年実施しているもので、今年で 6 回目となります。今回は、以下に示すように韓国火災消防学会の主催する国際シンポジウム（10 月 6 日と 7 日）プログラムの一つのセッションとして 10 月 6 日午前に企画されています。本セッションの主題は「超高層ビルと火災人命安全」ですが、都心部だけでなくその周辺部にも超高層ビルや超高層集合住宅が続々と建設されつつある韓国の現状と課題を知るとともに、日韓の研究および人的交流を図る格好の機会ですので、ぜひ多くの方が国際シンポジウムと併せて日韓共同特別セッションに参加されるよう期待申し上げます。

主題：「超高層ビルと火災人命安全」
日時：2010 年 10 月 6 日（水）10:00 - 12:00
場所：Millennium Seoul Hilton Hotel
ソウル特別市中区南大門路 5 街 395
参加費：2 万円
（ただし、2 日間の国際シンポジウム参加費、
及び 6 日の昼食、7 日の懇親会費用含む）
事前登録：8 月末まで
申込み：韓国火災消防学会の下記の受付担当者宛
に直接申し込み、またはお問い合わせ下さ
さい。本担当者への連絡はメール、電話、
FAX とも日本語で通じます。
受付担当者：ハム・スンヒ
（ソウル市立大学都市安全研究センター）
Mail：dandyhaam@gmail.com
電話：+82-2-2210-2778 もしくは
+82-10-9066-6681 (mobile)
FAX：+82-2-2249-3140

日韓共同特別セッションプログラム（案）：

- 1) 超高層ビルの火災防護
氏名未定（韓国側講師）
- 2) 地域と連携した大規模災害時における超高層
建築の減災対策
村上正浩（工学院大学）
- 3) 第 2 ロッテワールドの建築防災計画
氏名未定（韓国側講師）
- 4) 大規模建築物群における総合的な防災対策の
必要性と課題
関沢 愛（東京理科大学）
- 5) 超高層ビルにおけるエレベータ避難
氏名未定（韓国側講師）

* プログラム内容や講師は、今後詳細が決まりま
すので、最新の情報は本会ホームページでご確
認下さい。

なお、日韓共同特別セッションは下記の韓国火災消防学会等の主催する国際シンポジウム中の一つのセッションとして企画されたものです。本シンポジウムの全体主題と大枠のプログラムは以下に示すとおりです。また、1 日目午後のセッション(1)「雑居ビル火災の問題と対策」は東京理科大学グローバル COE 協力主催によるセッションです。併せてご案内いたします。

主題：「消防防災、最強の都市に向けての戦略とソリューション」2010 年 10 月 6 日 - 7 日

会場：Millennium Seoul Hilton Hotel (Grand Ballroom) www.hilton.co.kr

プログラム概要：

- 1 日目午前 日韓共同特別セッション：超高層ビルと火災人命安全
- 1 日目午後 セッション(1)：雑居ビル火災の問題と対策（東京理科大学協力主催セッション）
- 1 日目午後 セッション(2)：大深度トンネル等の防災
- 2 日目午前 セッション(3)：消防技術の革新と産業基盤の先進化
- 2 日目午後 特別招待講演：米国、日本から各 1 名の講師、韓国から 3 名の講師
- 2 日目午後 セッション(4)：人的資源の専門性引き上げと活用体制の発展